

改善報告書

令和7年7月30日

1. 大学名：姫路獨協大学

2. 認証評価実施年度：令和4年度

3. 「改善を要する点」の内容

基準項目：5－4

○大学部門において収支差額が恒常的に支出超過である点については、収支均衡に向けたより一層の改善が必要である。

4. 改善状況及び結果

基準項目5－4について

本学の財政状況は、在籍者数に比例し、財政基盤となる学生生徒納付金収入が減少傾向にあるため、人件費や教育研究経費・管理経費の削減・抑制に鋭意努力しているが、抜本的な改善には至っていない。そこで本学は、組織のスリム化・効率化による人員構成の見直しや、更なる支出経費の削減・抑制に努めるとともに、収入増の施策として、令和6年度から一般寄附金の募集を開始し、外部資金の獲得に努めているところであるが、依然として収支均衡に向けた改善には至らず、大変厳しい状況である。

また、本学は、教育の質を確保し大学を維持・継続して行くために必要な資金を、令和5年度から学園内貸借により、支援を受けながらキャッシュフローの安定化を目指しているところであり、今後は学園の基本計画の見直し・策定において検討が進められる予定である。【資料5-4①】

5. エビデンス（根拠資料）一覧

基準5－4の資料

・【資料5-4①】直近3年間の決算書